



5つのステップに沿って解説します

STEP1	STEP2	STEP3	STEP4	STEP5
セットアップ	之 起動	〉 平面 プラン	〉 3D デザイン	プレゼン





🕙 最初に簡単な操作を体験しましょう!

間取り画面で平面レイアウト作成、3D画面で意匠・装飾の検討・確認をおこないます。 はじめにキッチンを作成しながら、間取り画面と3D画面の基本的な操作を確認してみましょう。



1. ここでは[尺モジュール(910mm)]を選択。

🔗 マウスホイール操作による画面操作

【画面スクロール】

ホイールを押し込みながら、マウスを動かす。

【拡大・縮小】

ホイールを前後、

に動かす。

- 2. [完了]をクリック。
- 3. 間取り画面が開きます。



①選択②クリック

无7(D

部屋作成 を選択します。

€21-1/ ○ RE21-1/ (910mm) (3) ○ S-3-€71-1/ (1010mm) (4) ○ 127€72-1/ (1010mm) (4) ○ BB(2R20) 1000 mm

開設では4歳時の72月19日(大き指定します。 ※1歳から数2月1日から「数2月15天王できす。 解数 地上(3) 15 0 地下(8) 2 0

開設を設定します。 後から認定しつ時秋・陽明・脱草訳を20次更できま

モアコを選ぶと、白紙面面を開きます。

新提作点

建築物の基本設定を選択

<< メインメニューに戻る(日)

- 1. パレットの[キッチン]をクリックで選択。
- 2. 作図エリアでクリックして配置。
- 3. 黄色のハンドルをドラッグして部屋の形を変更。





システムキッチンを配置します



必 配置した部屋や設備を削除するには、選択しキーボードの「Delete1キーで削除します。

- 1. パレットの[キッチン]を選択。
- 2. パレットからICUキッチンT021を選択。
- 3. 部屋の中でクリック。
- 4. 水色のハンドルをドラッグして回転。
- 5. ドラッグしてキッチンを右下に配置。



3D画面で確認します 4



回転してみましょう。

- 1 [登録視点リスト]から [1階キッチン]を選択。
- 2. 😭 [見回す]をクリック。
- 3 マウスのケボタンを押したまま マウスを上下左右に移動。

前後に移動してみましょう。

- 1. 🔹 [水平移動]をクリック。
- 2. パース図上で上/下方向にドラッグ すると前方向/後ろ方向に移動。





間取りを作成します



湯 部屋作成 を選択します。

左の図を見本に、先に配置したキッチンを基準にして、廊下 以外の部屋を、四角形の部屋で配置します。

量数を表示するには、画面右 [部屋プロパティ]の「サイズ」 の[表示]にチェックを入れます。	[部屋プロパティ]の「サイズ」 を[任意]に切り替えると、幅、 奥行を数値入力できます。
部屋プロパティ	選択
種類・サイズ・表示名 チェック	サイズ: 任意 🚽 🗸 表示
種類: 玄関 ▼ 畳 ▼	幅: 3640 mm
サイズ: 2畳 🚽 🚽 表示	與行: 3640 mm





廊下を多角形の部屋で作成します。

- ① パレット下部の[多角形]をクリック。
- ② 部屋の頂点を「8」まで順番にクリック。
- ③ 何もないところで右クリックで終了。

始点に戻ってクリック[8]でダブルクリック でも終了できます。

- ④ 部屋種類で[廊下]を選択して[OK] をクリック。
 - [部屋プロバティ]の[多角形変換]をクリック すると、頂点を別々に動かしたり、頂点を挿入/ 削除したりして四角形以外の形状にできます。



▶多角形部屋の頂点の編集方法

頂点を編集することで、部屋の形を自由に変形でき、自在に作図できます。



2 壁を編集します











部を削除する時に使用します。口の位置・高さを指定して作成します。

するときに使用します。

部屋をつなげる場合や壁の一 対面キッチンなどを作成する時に、開 部屋の境や床の間に垂れ壁を作成 階段の手すり部分などを作成する時、 床からの高さを指定して作成します。

柱・梁を配置します 3



- **冬** 躯体編集 を選択します。
- ① パレットの[四角柱](または[円柱])をクリック。
- 2) 配置したい場所でクリック。

於 柱の高さは、自動で床から天井までの高さで設定されています。

サイズや位置を調整します。

(1) 画面右側の「柱プロパティ」で、寸法を入力してサイズを調整。

② 柱をクリックして、ドラッグで位置を調整。







5 設備・家具・照明器具を配置します

____ 家具

を選択し、リビングにソファセットを配置します。 🔗 [家具の配置方法:参照P.04 システムキッチンの配置]



配置後、位置を調整します。

シフトパッドの「沿わせる」を選択し、沿 わせる方向をクリックすると壁や他の 家具に沿って配置できます。



🔗 テーブルやソファなどの大きい家具は間取りで配置すると位置の調整が容易です。小物類は立体化後に配置します。

クラウド素材(データセンター)について…



パーツパレットで雲のマークがついているパーツは、クラウド素材です。

レガシーライセンスの方はデータセンターの正会員(有償)の登録が必要です。 クラウドパーツをパレットから配置した際に表示される画面でデータセンターにログインして使用 します。*(1か月の無償期間がついています。)

パーツなどの選択・表示・整列について

部屋やパーツが重なって選択できない時

部屋と階段などが重なって選択できない場合は、 重なって配置されている箇所をクリックし、 ツールバーの[選択を背後に切替]をクリック すると選択対象が切り替わります。 また、キーボードの[スペースキー]でも同様の 操作ができます。





躯体をロックする

部屋にある複数のパーツを一度にまとめて選択する時に、パレット下部にある[**躯体** ロック]にチェックを入れると部屋がロックされるので、ドラッグでまとめて選択できます。

図面上に表示するものを変更する

ツールバーの[表示切替]でチェックを切り 替えると、表示物を変更できます。



パーツや文字などを整列する

- ② 右クリックし[整列]-[上揃え]を選択。上端が 一番上のパーツに揃います。
- ③ もう一度右クリックし[整列]-[左から右へ並 べる]を選択。

数字も同様に**[整列]**の、**[左右中央揃え]と[上か** ら下へ並べる]で整列。













フロアリストをクリック。 クロゼット (2) [2階]を選択。 2.5曾

寝室 6.5畳

ロゼ・ 1世

バルコニー

6.7畳

2階間取り

1階と同様の操作で、2階の間取り を作成します。



1階 地下2階 地下1階

1階

3階

4階 5階

6階 7階

8階

9階 10階

11階 12階 13階

14階

15階 レイヤロ

A K=

クロゼット

上階の間取りを作成します 7

1 クリック

2選択

子供室

10.5世

- ×.





立体化後に3D画面の 🍐 階段デザイン を選択し、

必 階段の段数や手すり壁などの詳細な設定を変更し たい場合は、間取り編集画面で階段を選択し、 プロパティパレットの[デザイン変更]から行います。

1選択 \rightarrow Q 2 クリッ

- ① 水色のハンドルをドラッグして回転させ、方向 を変更。
- ドラッグして、クロゼット左・下の壁芯に移動。

フロアを切り替えます。

③ 黄色のハンドルをドラッグして、クロゼット右の 壁芯内に収まるようにサイズを変更。

[吹抜]の昇降口の

形状や位置を調整します。

点 階段 を選択します。

① パレットをスクロールし、[U字(5段左廻)]を選択。 ② 廊下の上でクリック。



階段を配置します 6



2ドラッグ

廊下

4畳。

11P

③ドラッグ

1罟

フロゼッ







2階は、手動で屋根を作成してみましょう。 最初に、自動で作成された屋根を削除します。

- ① **[2階]**を選択。
- ② [▼]をクリック。
- ③ [手動(1面ずつ)]を選択し、出てきたダイアログ で[はい]をクリック。
- ④ 自動で設定された屋根をクリックし、[Delete] キーで削除。残りの屋根も同様に削除。

ルーラーをクリックし、軒先の位置(4か所) に ガイド線を設定します。

作例では軒桁から500mmの位置に設定しています。[ガイド線の 設定:参照 PO8 間取りをレイアウトする際に便利な設定]

手動で、切妻の屋根を作成します。

- ① [手動屋根]をクリックし、ガイド線に沿って、軒先 になる「1」「2」から順に「4」までクリック。
- ② 何もないところで右クリックで終了。
- ③ 基準位置(今回は軒桁)をクリックし、勾配とGLの 高さを入力。
- ④反対側の屋根も同様に作成します。





[スロープ]をクリックします。頂点をクリック後、 対角の頂点をクリックします。プロパティパレット で高さを入力します。









【自由入力】をクリックします。頂点を順にクリックし、 最後は始点に戻って右クリックします。プロパティパ レットで高さを入力します。



住居以外の作成について (敷地)

多角形で敷地を作成

- 関 敷地/道路 を選択します。
- ① [多角形]をクリック。
- ② 敷地の頂点を「4」まで順番にクリック。
- ③ 何もないところで右クリックで終了。





座標を入力して敷地を作成

関 敷地/道路 を選択します。

- ① [座標入力]をクリック。
- ② 頂点数を入力し、[頂点数変更]をクリック。
- ③ 各頂点の座標値を入力。



三斜測量図で敷地を作成

- ① [基準線入力]をクリック。
- ② 基準線の長さや角度を入力。
- ③ 作図エリアをクリックし、基準線を入力。
- ④ 三角形の入力方法(A)[三辺指定]か
 B)[二辺+垂線指定]を選択し、それぞれの 方法で入力。





A [三辺指定]

パレットの[三辺]をクリックします。基準線の周りでカーソルを動かし、目的の形になったらクリックして長さを入力します。



B[二辺+垂線指定]

パレットの[二辺+垂線]をクリックします。基準線の周りでカーソル を動かし、目的の形になったらクリックします。長さを入力する箇所 を選んで、長さや高さを入力します。



住居以外の作成について(道路)



[隣地・道路]をクリックし、敷地の境界線をクリックした後に 道路など、設定する種類を選びます。

敷地の高低差設定



作成する敷地面にあったボタンを選択し、一面ごとに敷地を 作成して高さや傾斜面を設定します。

9 作成したプランを画像出力・印刷します



CAD作図ナビについて

図 CAD作図 では、CADデータを下絵として読み込んだり、作成した間取り図に図面枠を挿入し、設備記号や商品写真、パース図 を配置し平面プランとして出力できます。





1 3Dイメージを確認しながら、外壁や床材を変更します





✓ [視点の移動方法:参照P.18 視点の設定方法]

▶外装材 / 壁・床材 (テクスチャ)の貼り付けテクニック



床材などを貼り付けた後に、テクスチャプロパティの[サイズ]の クすると、貼り付けた床材が拡大します。 をクリックすると縮小します。

▲ 外壁材 を選択します。

- ① パレットの[外壁材]を選択。
- パレットから[AT外壁U07]を選び、外壁をクリック。



📒 壁・床材 を選択します。

- ① パレットの[壁紙]を選択。
- ② 登録視点リストから[1階LD]を 選択し、視点ツールで視点を移動。
- パレットから[LY壁紙W54]を 選び、壁をクリック。





床材などを貼り付けた後に、テクスチャプロパティの 【回転】で角度を設定すると回転します。

視点の設定方法

部屋ごとに視点を移動させる

視点変更ツールの[登録視点リスト]から見たい部屋を選択す ると、あらかじめ登録されている視点に移動できます。



立つ位置と見る方向を設定して決める

[立つ位置と見る方向を決める]をクリックします。平面図上で 立つ位置をクリックし、次に見る場所をクリックすると、指定し た視点に移動できます。



建物を回転させたり、近づいたり、遠ざかったりする

外観 🕈 🕁 🕹 視点変更ツールの[外観]をクリックすると、外観を見るのに適した視点変更ツールに切り替わります。 👗 [ズーム] (回転) [スクロール]

パース図上で上下左右にドラッグすると、 ドラッグした方向に移動します。

<u>,</u>t_



パース図上で下にドラッグすると近づき、上 にドラッグすると遠ざかります。



パース図上で上下左右にドラッグすると 回転します。

室内を歩くように視点を移動したり、室内を見回したりする

視点変更ツールの[内観]をクリックすると室内を見るのに適した視点変更ツールに切り替わります。



内観▶

外観

パース図で上下左右にドラッグすると、室内 を歩いているように視線を移動します。



パース図で上下にドラッグすると、今いる場 所で視線を上げたり下げたりします。

[見回す]



パース図で上下左右にドラッグすると、今い る場所で室内を見回せます。

2 小物などを配置します





- ▲ 床に配置 を選択します。
- ① パレットの[花・植物]を選択。
- ② [種類]をクリックし、[花・グリーン]を選択。
- ③視点ツールを選択し、リビングのソファセット前に視点を移動。
- ④ パレットから[HK室内花T02]を選び、テーブルの上で クリック。
- 🔗 絵画や壁掛け時計は、壁の上でクリックし配置します。

外構に配置
 を選択し、インテリアと同じようにポスト
 を配置します。

3 イメージを仕上げます

管 背・前景/映込 を選択し、雰囲気に合わせて背景などを設定します。 パレット上部のタブを切り替えて設定します。

背景

背景を設定します。







解除するときは、バレット下部の[前景を解除する]をクリックします。





間取り編集画面のその他機能について

シリーズ製品の3D医療施設デザイナー・3Dオフィスデザイナー独自の機能や、 ゾーン計画やハイパーティションが配置できる機能があります。 *3Dアーキデザイナー・3D医療施設デザイナー・3Dオフィスデザイナーは、以降3DAD-3DMED-3DODと記載



りォークスルーで建物の中を歩きながらプレゼン ウォークスルーの軌跡を登録 / 再生 / 出力

ウォークスルー を選択

間取り図で見せたいところをクリックし、軌跡を作成するだけで、建物を歩きまわるようなウォークスルーを作成できます。ドアの開き勝手や、家具を置いたときのスペースや動線など、図面だけでは伝わらない空間を確認できます。作成したウォークスルーはWMV/AV形式のビデオファイルに出力できます。





10 パース・レンダリングを選択

作成したパースは決めた視点で印刷・出力できます。サイズなどを指定し、出力したい視点に調整して出力します。



高画質なパースを作成し、プレゼン資料に活用 高画質リアルタイムレンダリング(Pixage-ピクサージュ)

X Pixage を選択

作成したパースを、ボタン1つで高画質3Dパースや色鉛筆や水彩といったタッチに表示する機能です。6種類のアートフィルタが用意されて おり、ボタンの切り替えで自動的に変換します。また、視点を変えるたびにレンダリングし直す必要がないので、視点を自由に切り替えてパース を出力したり、ウォークスルーを作成できます。

作成データを元に、プレゼンボードを自動作成 パース図/立面図/平面図をプレゼン用フォームに自動挿入

🏧 を選択

作成したデータのパース図/立面図/平面図を、Microsoft®PowerPoint®形式などで用意されたプレゼンボードフォーマットに自動挿入し、 プレゼンボードを作成できる機能です。プレゼン方法を選択すると、パース図/立面図/平面図が配置されたプレゼンボードが作成されます。

10 パース・レンダリングを選択

完成したパースを360度見渡せる「360°パノラマ画像」に出力できます。出力した画像はFacebookやLINEに投稿でき、誰でも見ることが できます。

▲ を選択

作成データを共有できるサービス「イエクラウド」にアップロードすれば、スマートフォンなどモバイルで3Dデータや間取り図を確認できます。

$MEGASOFT_{\tiny (B)} \qquad \text{https://www.megasoft.co.jp}$

企画・制作・販売:メガソフト株式会社 プログラム開発:メガソフト株式会社/株式会社サイバーウォーカー ●「3Dアーキデザイナー®」「3D Archi Designer®」は、メガソフト株式会社の商標です。 ●「3D医療施設デザイナー」は、メガソフト株式会社の商標です。 ●「3Dオフィスデザイナー」は、メガソフト株式会社の商標です。 ●「Pixage」は、メガソフト株式会社の商標です。●本クイックガイドに掲載されている商品・サービス等の名称は、各社の商標または登録商標です。詳しくはhttps://www.megasoft.co.jp/support/3d/trademarkをご覧ください。